

退院支援の局面

現状・課題

- 病院により退院支援・連携方法のばらつきあり
- 急変時や主治医不在時など後方支援体制の構築のための病院との連携が不十分
- 区域を越えた病院との連携が不十分
- 入院時から退院にむけた多職種を交えてのカンファレンスが必要
- 地域歯科からの入院時の歯科介入の必要性
- 退院後の選択肢として在宅より転院や施設入所を勧めている背景の一つとして、医療関係者は介護知識、介護支援専門員（ケアマネ）は医療知識が不十分
- ケアマネのアンケート結果等から「急な退院で調整できない」「知らない間に退院していた」「入院中の情報がない」等病院との連携が不足

取組み内容

実態把握

- 医師会、近隣区内病院勤務医、薬剤師会、訪問看護師、ケアマネへの退院支援に関するアンケート調査

病院との協議（会議・研修会等）

- 病病連携・病診連携を協議する場の開催
- 退院支援看護師と訪問看護師等による退院支援研修会の開催

退院カンファレンス

- 病院の入退院時のカンファレンスに参加し、退院支援の協働実施

情報共有シート

- 在宅側と病院側との入退院時情報共有シートの作成の検討
- 入院時情報提供シートの活用についての周知

退院支援の取組み例

東住吉区では・・・

- 「東住吉区・近隣区病診連携の会」を開催
(区内病院と近隣区の病院と意見交換)
 - ・各病院の現状
 - ・在宅療養患者急変時の受入れ状況
 - ・在宅療養を支えるための診療所や病院に対する要望
 - ・ICT化についての意見

西区では・・・

- 「退院支援に関する研修会」を開催
区内病院退院支援看護師、区内訪問看護ST看護師
 - ・退院支援に関する事例の検討会

日常生活療養の局面

現状・課題

【病院】

- 医療依存度の高い在宅患者が増加
- 在宅患者の緊急時バックアップ体制が不十分
- 病病連携、病診連携が不十分
- 在宅患者の軽微な症状による救急搬送される

【診療所】

- 診診連携が不十分
- 必要な医療的処置や看取りに対応できる診療所が少ない

【歯科・薬局】

- 訪問歯科診療や薬剤師在宅訪問の実態把握が不十分

【介護支援専門員（ケアマネ）】

- ケアマネの医療知識不足、医療関係者の介護知識が不足

【多職種】

- 医療と介護の連携の必要性の認識が不十分
- 多職種の顔の見える・意見の言える関係とスキルアップが必要

【住民】

- 在宅医療・介護に関する周知が十分されていないため、区民認識が低い

取組み内容

実態把握

- 医師会、近隣区内病院勤務医、薬剤師会、訪問看護師、ケアマネへのアンケート調査

病院との連携

- 区内病院と医師会でバックベッド等連携に関して取決め、平成30年1月より運用を開始
- レスパイト入院の相談窓口、利用時の約束事(お薬の持込など)などを統一
- 病病連携・病診連携を協議する場の開催

診療所間の連携

- 「在宅医療連絡会 ワーキング会議」「在宅かかりつけ医交流会」の開催
- 主治医・副主治医制の検討・実施

歯科・薬剤師との連携

- 在宅の歯科・薬局の利用について、医師会・歯科医師会・薬剤師会で検討

訪問看護との連携

- 訪問看護ステーション連絡会に定例参加

ケアマネとの連携

- ケアマネ研修会「病院との連携を考える」を開催

介護事業所・施設との連携

- 介護施設関係者との情報共有

地域支援事業との連携

- 生活コ、オレンジ、地域包括支援センターとの地域診断等の協働・連携

多職種研修会

- 様々な場面を想定した研修会の開催

ICTを通じた患者情報の共有

- 多職種による急変時対応も含めた患者情報の共有のためのICTツールの新規・継続実施

日常生活療養の取組み例

北区では・・・

- 区内病院と医師会でバックベッド等連携に関して取決め、平成30年1月より運用を開始

西淀川区では・・・

- 区内5ヶ所の診療所間での主治医・副主治医体制における事例検討会（1回/月）の開催

西成区では・・・

- 区内病院地域連携室等に訪問し、聞き取り実施「区内病院間の連携が必要」
 - ⇒ 「区内病院情報交換会」を開催
 - ・区における在宅医療介護連携推進事業取組み報告
 - ・病院退院支援に関する現状
 - ・病院の窓口等一覧作成にかかる情報収集 等

看取りの局面

現状・課題

- 在宅での看取りまで対応できる医師が限られているため、負担が大きい
- 看取り経験のあるケアマネジャーが少ない
- 区民の在宅看取りの意識が低い

取組み内容

実態把握

- 医師会、近隣区内病院勤務医、薬剤師会、訪問看護師、ケアマネへの看取りアンケート調査

バックアップ体制

- 休日・緊急時のバックアップ体制構築（ICT）
- 平成29年度版在宅患者緊急連絡網作成

医療・介護専門職への研修

- 終末期医療、看取り等の多職種研修会の開催
- 在宅での看取り後の手続き（死亡診断書の届出等）について検討

市民啓発

- 「人生の最終段階をどう過ごすか」等看取りに関する区民講演会を開催

看取りの取組み例

東淀川区では・・・

- 区内医療・介護関係者に対する「東淀川区在宅医療連携研修会」において、「看取りのプロセス」についての内容を開催

城東区では・・・

- 城東区ネットワーク会議のワーキンググループにおいて、「意思決定支援」に関する区民啓発の取組みを実施